

ジーニア&アーレイ株式会社の鳥取市進出が決定

ジーニア&アーレイ株式会社の鳥取市への進出に係る 協 定 書 調 印 式



調印式(平成23年6月30日、左から竹内市長、畑社長、平井知事)

この度、ジーニア&アーレイ株式会社の鳥取市進出が決まり、鳥取市若葉台南の鳥取県産業振興機構内に、ジーニア&アーレイ鳥取株式会社を開所することになりました。

企業概要

名称 ジーニア&アーレイ株式会社

所在地 東京都新宿区新宿1-4-12

代表者 代表取締役社長 畑 宏芳

資本金 44,000,000円

事業内容 ○エレクトロニクス分野

○バイオメディカル分野を中心とした研究開発型ファブレスメーカー

ホームページ URL: [ジーニア&アーレイ株式会社](#)

進出計画

事業所の名称 ジーニア&アーレイ鳥取株式会社

所在地 鳥取市若葉台南7-5-1

事業開始 平成23年7月中(予定)


事業内容 OLED商品の企画・開発・製造


OLED及びエネルギー制御関連技術の研究開発・製造

雇用計画 5名程度

—お問い合わせ—

経済観光部 企業立地・支援課

 0857-20-3223

 0857-20-3046

 ricchi@city.tottori.lg.jp

県政一般・報道提供資料

現在の位置：[ホーム](#)→[県政情報](#)→[広報・広聴](#)→[報道提供資料](#)→[県政一般・報道提供資料](#)→ジーニア&アーレイ株式

会社の鳥取市進出に係る調印式

ジーニア&アーレイ株式会社の鳥取市進出に係る 調印式

2011年06月28日提供 資料提供

提供機関

提供課等：商工労働部産業振興総室 担当/係名：企業立地推進室

電話番号：0857-26-7699

内容

ジーニア&アーレイ株式会社(本社：東京都新宿区)が、この度、鳥取市にLED商品の企画・開発・製造を行う
子会社を新たに設立し、進出することが決定いたしました。

これに伴い、同社とこれを支援する鳥取県及び鳥取市との間で、協定書の調印式を下記のとおり行います。

記

- 1 日時 平成23年6月30日(木) 午後4時30分から午後5時10分まで
- 2 場所 知事公邸 第一応接室(鳥取市東町一丁目133)
- 3 出席者 ジーニア&アーレイ株式会社 代表取締役社長 畑 宏芳(はたひろよし)
鳥取県 知事 平井 伸治
鳥取市 市長 竹内 功
- 4 事業計画概要
 - ア 開設場所 財団法人鳥取県産業振興機構内(鳥取市若葉台南7-5-1)
 - イ 会社名 ジーニア&アーレイ鳥取株式会社
 - ウ 事業内容
LED商品の企画・開発・製造、LED及びエネルギー制御関連技術の研究開発・製造
・鳥取市内の協力工場にLED照明を製造委託予定であり、半年後には月産10万本のLED照明を製造見込み
・今回は純国産製品であり、大手エンジニアリング会社へ納入予定
 - エ 雇用計画 5名
 - オ 操業開始 平成23年7月

5 企業概要

ア 名称 ジーニア&アーレイ株式会社


イ 本社所在地 東京都新宿区新宿 1-4-12

ウ 代表者 代表取締役社長 畑 宏芳

エ 資本金 4,400 万円

オ 事業内容

- ・エレクトロニクス分野、バイオメディカル分野を中心とした研究開発型ファブレスメーカー

 鳥取県未来づくり推進局広報課

住所 〒680-8570 鳥取県鳥取市東町 1 丁目 220

※提供内容については、画面上部にある「提供機関」に直接お問い合わせください。

ジーニア & アーレイが鳥取市進出 知事公邸で調印式

2011年07月01日

電子デバイス開発のジーニア & アーレイ(東京都、畑宏芳社長)の鳥取市への進出が決まり、30日、同市東町1丁目の知事公邸で調印式があった。発光ダイオード(LED)を用いた照明器具の開発拠点を7月中に開設し、鳥取市内のメーカーに製造委託。国内外向けに販売する。



調印式で今後の事業展開と自社商品の特徴を説明する畑社長＝30日、鳥取市東町1丁目の知事公邸

省エネルギーへの関心が高まる中、人感センサーや照度の制御機能を備え、軽量のLED照明の開発を進めており、照明の計測機器がある県産業技術センターやLED関連企業の集積がある同市への進出を決めた。

設計開発と販売を手掛け、製造は市内のメーカーに委託。工場やビル、店舗などへの需要拡大を見込んでおり、直管型や大型照明などを国内向けに大手メーカーに納入するほか、アジア、欧米に

ある協力工場向けの半製品を鳥取市内で製造するという。

100%子会社を7月中に設立し、鳥取市若葉台南7丁目の県産業振興機構内に入居。技術者など5人を新規雇用し、初年度10億円、4年後には100億円の売り上げを目指す。畑社長は「(進出は)ものづくりの文化が根付き、組み立て製造が一貫して可能なことが決め手。地元資源を活用し、日本のものづくりで勝負したい」と決意を語った。

ジーニア&アーレイ:東京の電子機器会社、鳥取に進出 県などと協定 /鳥取

電子機器研究開発の「ジーニア&アーレイ」(東京都新宿区、畑宏芳社長)が30日、鳥取市に子会社を設立することに伴い、県や鳥取市と協定を結んだ。地元企業にLED照明の製造を委託し、大手企業や海外への輸出を図る。

同社は、1999年に設立。自社工場は持たず、開発した技術を提携企業に供与し、商品の製造を委託。完成した商品を受け取り、販売するという形をとる。子会社は同市若葉台南7の県産業振興機構内に設け、LED商品の企画、開発を行う。7月中、下旬に操業を開始する予定。

畑社長は鳥取を選んだ理由として、▽進出先に隣接する県産業技術センターに充実した光測定機器があること▽県内に多くの製造会社があること▽アジア、欧米諸国に輸出できる経路があること―などを挙げた。

畑社長は「構造をシンプルにすることで、価格競争にも勝てる。高品質、低価格の直管型LEDで勝負したい」と話している。【遠藤浩二】

● [ジーニア&アーレイ：東京の電子機器会社、鳥取に進出 県など](#)



と協定 / 鳥取

毎日新聞 - 2011/07/01 13:10:00

地元企業に**LED照明**の製造を委託し、大手企業や海外への輸出を図る。同社は、1999年に設立。自社工場は持たず、開発した技術を提携企業に供与し、商品の製造を委託。完成した商品を受け取り、販売するという形をとる。子会社は同市若葉台南7の県産業振興機構内に ... [【記事全文】](#)

日本海新聞

[防犯灯LED化推進 庄原市](#) 中国新聞